

# コミュニティ・スクールだより

平成31年2月14日号  
山田中学校学校運営協議会

卒業証書授与式まで1ヶ月となり、平成30年度も終盤を迎えました。13日(水)は学校参観日でした。1年生は参観授業の後、学年懇談で来年度の修学旅行や進路への意識付けについて説明がありました。2年生は立志式の後、学級懇談で修学旅行を含めた今年度の振り返りと来年度のこと、特に1年生同様進路への意識付けが話題の中心となりました。3年生は、受験は都城高専と県立高校の一般入試を残すだけとなりました。

さて、2月12日(火)に第4回山田中学校学校運営協議会が開催されました。この日は本校で都城教育委員会によるALTの研修会が開かれ、英語の授業を参観していただいた後、今年度の本校の教育活動を振り返り、成果と課題について様々なご意見をいただきました。いただいたご意見を参考にして、次年度以降のよりよい学校づくりに努めていきたいと思っております。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



## ◇第4回学校運営協議会

【日程・内容】

内 容	時 間
1 授業参観	14:30~14:50
2 学校運営協議会 (1) 市民憲章朗読 (2) 今年度の成果と課題 (3) 学校評価についての説明 (4) 学校評価についての協議 (5) 次年度の教育課程その他	15:00~16:20



【協議内容】

- 1 学力の向上について
  - 生徒の家庭学習習慣の定着と保護者の学習に対する意識を高める手立てが必要である。
  - 学力向上や県立高校や高専の推薦入試を考えた場合、作文指導にも力を入れる必要がある。
- 2 豊かな心の育成について
  - 地域での生徒のあいさつや交通マナーについては良好であるが、あいさつにもっと元気が欲しい。
  - 登下校の安全確保のために、学校ばかりではなく地域の協力も必要である。
- 3 体力の向上について
  - 運動する機会、保護者の車での送迎等、生徒を取り巻く環境を変える必要がある。
  - 柔軟性を高めるために、幼保小中で一貫した取組を考えてみたらどうか。
- 4 地域に貢献する人材の育成について
  - 地域のボランティア活動への参加率は格段に良くなり、生徒の表情は生き生きとしている。
  - 今後もボランティア活動への積極的な参加を促し、地域へ貢献する生徒を育成して欲しい。